

医療機器設計開発人材養成講座

～やまなしの人と未来を育てよう！～

今後成長が見込める
医療機器産業への参入を
山梨大学と県が
バックアップ

県内産業界の社会人技術者等を対象に、医療機器の設計開発に必要な知識や技術を習得する機会を提供し、医療機器産業への参入に取り組み易い環境を整備するため、山梨大学に「医療機器設計開発人材養成講座」を開設します。



当講座の主な講義内容

- ◆ 傷病治療方法と使用する医療機器
- ◆ 手術室・ICU等病院見学
- ◆ 医療機器の体験・操作実習
- ◆ 薬機法・QMS省令等の法規制概論
- ◆ 非臨床試験、材料、臨床試験概論
- ◆ 市場論・保険制度・工学概論
- ◆ 大手医療機器メーカー工場見学
- ◆ 医療機器製作実習
- ◆ 医療機器承認申請書作成・模擬審査 等

手術用医療ロボット
「ダヴィンチ」の
トレーニングマシン
を操作体験できます

H29はGEヘルスケア
ジャパン日野工場を
見学しました

4グループに分かれ
実際に医療機器を
試作します

当講座受講のメリット

- ① 医療機器設計開発に関する知識及び技術の習得
- ② 医療機器関係法令の規制等に関する知識の習得
- ③ 山梨大学医師等との人的ネットワークの構築
- ④ 受講企業との人的ネットワークの構築
- ⑤ 受講後のフォローアップ（裏面参照）

製品開発の一連の流れが分かるようになり、医療機器産業への参入に取り組み易くなります。

病院等の医療機器ニーズを入手できます。山梨大学との共同開発もスムーズに行えます。

受講企業間の共同開発や取引拡大等に繋がります。

☆修了生の声

平成27年度修了生 医療機器製造企業勤務・A氏

1. 受講して良かった点

現場の治療や診断、その課題などの声が直接聞けたこと、それを活かして模擬審査やプレゼンなど実践に即した試作製作、開発設計に関わる一連の流れを一年で体験出来た事が非常に良い経験とスキルアップに繋がりました。

2. 受講しようと考えている企業に向けて

医療機器メーカーでない業種の方でも、自分や自社の技術を何かしらの役に立てる事が出来るのではないかと考えられる講座であり、新しい事業へのトリガーになるかもしれません。滅多にないチャンスですので、活用しない手はないかと思います。

平成28年度修了生 試作品・省力化装置設計製作企業・B氏

1. 受講して良かった点

構想～計画～申請～販売の一連の流れがわかった事

2. 受講しようと考えている企業に向けて

この講座は他県に類の見ない貴重な講座だと思います。

受講期間や申込方法等は「裏面」をご覧ください。

医療機器設計開発人材養成講座

豊富な講師陣

経験・実績



岩崎 副学長

医師

〔元製薬会社 本部長〕



田村 特任教授

(元PMDA部長)



寺田 教授

(ロボット開発者)



田村 誠氏

AMDD研究所長
元外資系医療機器
企業 副社長

【受講を検討している企業の皆様へ】

医療機器産業への参入を目指す企業の皆様へ大変有益な講座です。医学基礎講座や法規制の座学だけでなく、医師等のメディカルスタッフとの交流や本学工学部でのものづくり実習等多彩なプログラムを準備しています。

また、外部講師も大手医療機器メーカーや外資系医療機器企業のOB、経営コンサルタント(H29実績)など充実しております。

不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

手厚いフォローアップ

別途事業への参画申込が必要となります

- ① 医療機器開発チームへの参画 (53社参画) H30.2.19現在
- ② 山梨大学医学部附属病院等のニーズ提示・説明
- ③ 元PMDA※審査員等による個別相談・アドバイス
- ④ 市場調査・簡易試作開発の助成 (②に関わるもの)
- ⑤ 医療機器メーカーとの商談会の開催
- ⑥ 医療機器展示会「Medtec Japan」への出展
- ⑦ 医療機器に関する様々な支援施策・情報の提供

※PMDAとは医薬品・医療機器総合機構の略称で医薬品や医療機器の承認等を行う厚生労働省の外郭団体

受講期間：平成30年4月中旬～平成31年2月 (計40日間)
原則毎週火曜日の18:00～21:00 (計120時間)

※修了者には履修証明書又は修了証明書を発行

講義場所：山梨大学 融合研究臨床応用推進センター、工学部 ほか

講師予定：山梨大学 医学部教授、工学部教授、外部講師招聘予定 等

平成30年
4月14日
(土)
開講式予定



募集人員：20名

募集期間：平成30年3月5日(月)～4月6日(金)

出願手続：募集要項の出願書類に必要事項を記入の上、郵送でご提出願います。

※募集要項に記載のある「**出願資格**」をご確認ください。

※募集要項は次のアドレスから入手できます。

HPアドレス：<http://cacr.yamanashi.ac.jp/course.html>

出願先：〒409-3898 中央市下河東1110番地 電話：055-273-1266

山梨大学 融合研究臨床応用推進センター事務室内 医療機器設計開発人材養成講座担当



※本事業の募集は、山梨県の平成30年度予算成立後、速やかに事業を開始できるようにするため、予算成立前に募集の手続きを行うものです。
本事業の実施は、平成30年度予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更・中止になることもありますので、あらかじめご了承ください。

本事業は「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト(厚生労働省補助事業)」のメニュー事業です。



山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI



山梨県
Yamanashi Prefecture